

白神山地 追良瀬川遡行 2016年8月25日

アウトドアオールラウンダーズ坪田健次郎、大見則親

■日程 : 2016年8月12日~15日



追良瀬川は
エメラルドグリーンの淵が多い



五郎三郎の沢
白神山頂からの眺め→



1泊目の宿（滝ノ沢手前）



■この夏は、思い切って白神山地の沢登りに行ってみました。
参加者は大見、坪田の2人。清流とブナの森が楽しめる素晴らしい沢でした。
特に朝は光の加減か川底がよく見えて、時折水面に映る緑が本当に美しい。
あまり登攀力は要求されませんが、最後の藪漕ぎは根気とパワーが必要です。

■12日（金）18:40頃 つくばエクスプレス研究学園駅で待ち合わせし、そのまま常磐道を北上。道路わきの放射線量表示が気になるが、ひたすら北上。仙台を過ぎ、日付が変わる頃、秋田自動車道大森PAで設営、野宿。

■13日（土）6時頃起床、8時ごろ白神岳登山口に車をデポして、9時半にタクシー乗車。10時半、入渓点の追良瀬大橋に到着。追良瀬川堰堤につながる左岸（右手）の林道をひたすら歩いて11:10に堰堤に到着。建物の裏手を登り、沢に降りる。左の本流を遡行する。美しいエメラルドグリーンの淵、滑が続く。12:20天狗岳の沢、13:10ダケノ沢、一か所右を高巻いて、15:15五郎三郎の沢に出る。大きな顕著な滝がある。15時半、滝ノ沢付近の砂地で幕営。

■14日（日）5時起き、7時頃出発。7:30にウズラ沢出合に到着。ウズラ沢は小滝が連続している。黒い壁手前に8:30。9:10標高660mの分岐で左を選択。ここから水は涸れ、始め一時間くらいは踏み跡があったが、その後は今まで体験したことがない猛烈な藪こぎ。へとへとになり13時前くらいに白神岳山頂避難小屋に到着。1時間ほどすると十二湖縦走組の尾崎さん・中島さんパーティと合流し、楽しく交流。

■15日（月）6時起床、7時発、9時過ぎに登山口駐車場に到着。
下山後に入浴した不老不死温泉は海を望む絶景の露天風呂でした。



不老不死温泉